

食と健康のライフイノベーションを実現するためのレコメンドシステム研究開発

西平 順

北海道情報大学 医療情報学部

研究開発期間：フェーズⅠ：平成 26 年度

フェーズⅡ：平成 27 年度～平成 28 年度

1 研究開発の目的

病気になる生活（予病）をサポートするクラウドサービスの提供

2 研究開発の概要

スマートフォンなどで収集した複数の種類のビッグデータを合わせてクラウド上で分析しスマートフォンなどを使い（リアルタイムに）ユーザーにレコメンドするエンジンの研究開発。様々なオープンソースプログラムを組み合せ開発する。実際のボランティアモニターのデータを当システム上で使い、分析し続けることで自動的に精度が上がる仕組みを組み込む。

3 期待される研究開発成果及びその社会的意義

人手では物理面・コスト面で対応不可能な、ユーザーごとに細かくカスタマイズされた（リアルタイム）レコメンド情報がクラウドサービスで提供されることで、病気になる生活で健康で幸せな生涯をまっとうできる社会をつくるのが可能になる。これは高齢化が進む日本だけではなく世界共通の課題解決につながる。

